

赤外線＆人体検知（PIR）センサー搭載
オートビデオレコーダー

DVR-Q2

取扱説明書 ver.13

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
この取扱説明書は、使用者がいつでも見られるところへ大切に保管してください。

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、
この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

！ 警告

- 水や雨に濡らさないでください。防水型ではありません。
（漏電によって感電や火災の原因になります。）
- 砂やほこりなどが多い場所で使用しないでください。防塵型ではありません。
（内部に異物が混入すると、故障の原因になります。）
- 本体やメモリカードは、幼児の手の届くところに置いたり、保管しないでください。
（誤って飲み込むなど、事故の恐れがあります。）

！ 注意

- 本体を分解しないでください。けがや故障の恐れがあります。
- 本体を落下させたり、衝撃を与えないでください。故障の恐れがあります。
- メモリカードは正しい方向で入れてください。間違えると故障の恐れがあります。
- 付属の専用バッテリー以外のバッテリーは使用しないでください。
専用バッテリー以外を使用すると、故障の恐れがあります。
- 極端に湿度の高い場所や、水がかかる場所には置かないでください。
故障の恐れがあります。
- 高温（40℃以上）になる場所や、火気のそばには置かないでください。
故障の恐れがあります。
- 低温（0℃以下）になる場所には置かないでください。故障の恐れがあります。

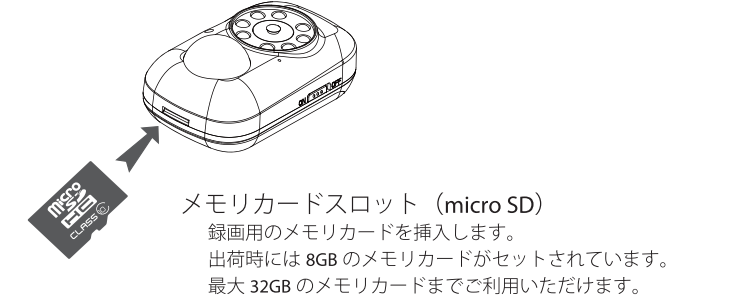
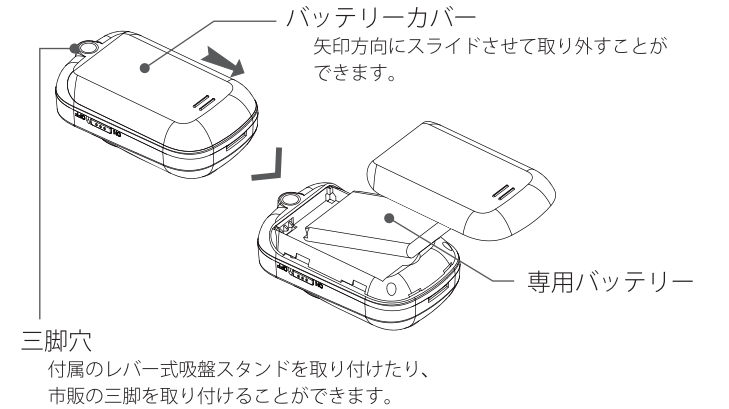
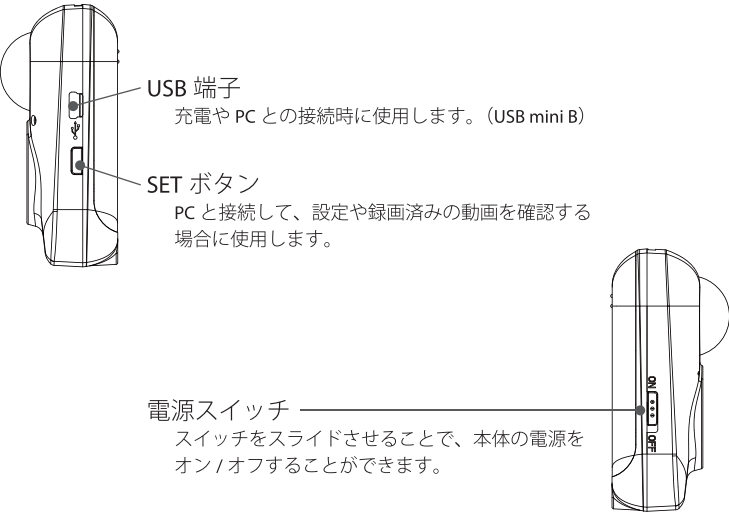
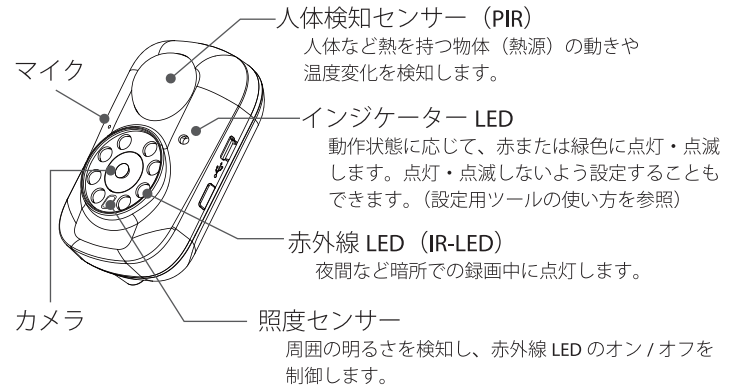
パッケージ内容



- ① DVR-Q2 本体
録画用メモリカード（microSD カード）がセットされています。
- ② レバー式吸盤スタンド（卓上用） ※壁面・天井取り付け用ではありません。
DVR-Q2 背面の三脚穴に差し込んで使用します。
- ③ 卓上スタンド
- ④ USB ケーブル
DVR-Q2 を充電したり、PC と接続する場合に使用します。
- ⑤ AC 電源アダプタ（充電器）
USB ケーブルを使用して DVR-Q2 本体を充電します。
充電しながら DVR-Q2 を使用することもできます。
- ⑥ 壁面取り付け用マジックテープ（2 組）
本体と壁や柱などに、直接貼り付けて使用します。
- ⑦ 吸盤スタンド用マジックテープ（卓上用） ※壁面・天井取り付け用ではありません。
卓上の材質により吸盤がうまく張り付かない場合、吸盤と取り付け面に貼り付けて
使用します。

本体各部の名称と機能

製品改良のため、図のデザインが実際の商品形状と異なる場合があります。

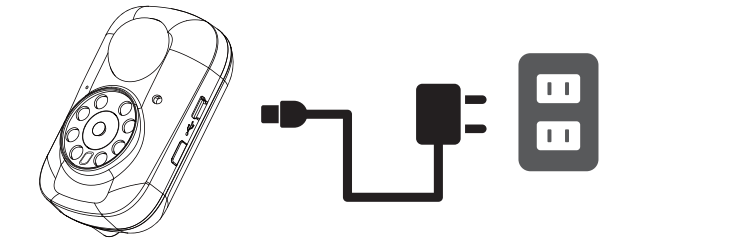


！ 注意

メモリカードは正しい方向でセットしてください。
誤った方向でセットすると、メモリカードが本体内部に入り込んでしまったり、
故障や破損の原因になります。
無理に押し込まず、一度取り外して方向を確認してください。

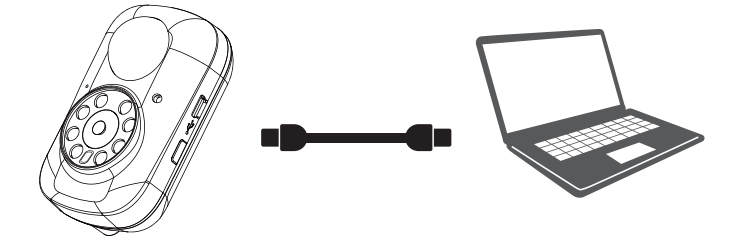
バッテリーを充電しましょう

付属の USB ケーブルと AC 電源アダプタを使用して、家庭用コンセント（100V 50/60Hz）
に接続すると、充電が開始されます。



- 付属の AC 電源アダプタを使用した場合、約 2.5 時間で満充電となります。
- 録画しながら充電を行った場合、満充電までに要する時間は長くなります。

付属の USB ケーブルを使用して PC と接続し、充電することもできます。



- PC に接続して充電する場合、付属の AC 電源アダプタを使用した場合より
充電にかかる時間が長くなる場合があります。
- PC の USB 端子から供給される電力は、ご利用の PC により異なります。
電力の供給状態によっては十分な充電が行えない場合があります。

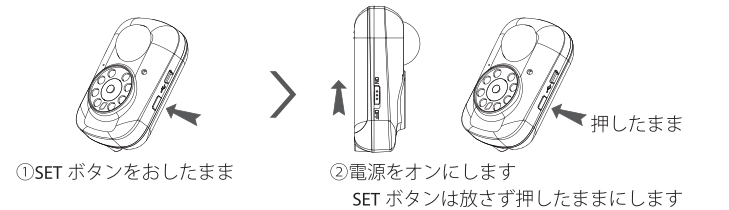
PC に接続して認識させるには

DVR-Q2 の設定を変更したり、録画された映像を確認するには、DVR-Q2 と PC を USB ケーブルで接続して認識させる必要があります。

STEP 1 DVR-Q2 の電源をオフにして PC に接続する



STEP 2 SET ボタンを押したまま、電源をオンにする



STEP 3 インジケータ LED が緑色に点灯したら、SET ボタンを放す



！ 注意

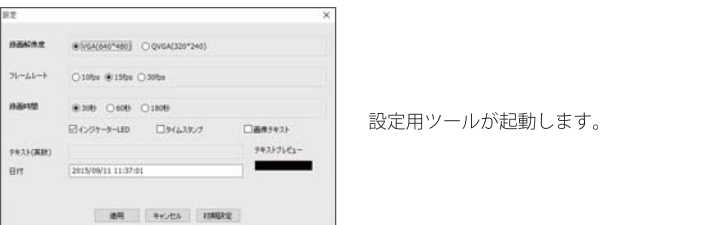
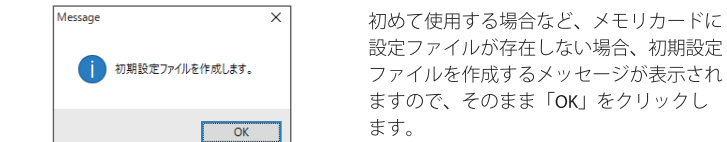
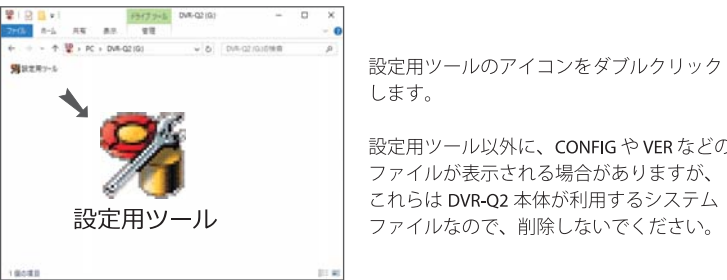
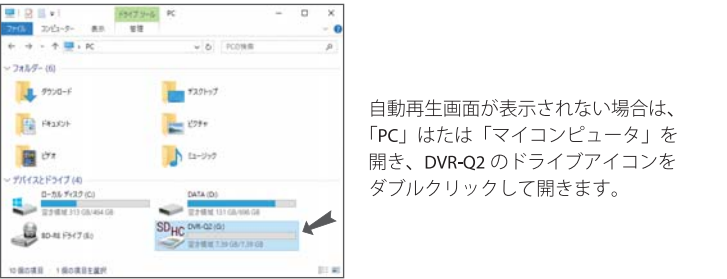
ご利用の PC 環境によっては、DVR-Q2 が正しく認識されない場合があります。
その場合は、DVR-Q2 からメモリカードを取り出し、市販の USB カードリーダーや
PC のカードスロットにセットしてご利用ください。

設定用ツールを起動しましょう

DVR-Q2 がパソコンに認識されたり、メモリカードを PC にセットすると、
環境によっては自動再生の画面が表示されることがあります。



自動再生の画面が表示された場合は、「フォルダーを開いてファイルを表示」を
選択してください。



！ 注意

- 設定用ツールは Windows 7 / 8 / 8.1 / 10 がインストールされた PC 上で
動作します。Mac OS やスマートフォンから設定を変更することは
できません。
- 設定用ツールをご利用いただけない場合でも、防犯カメラとしての
録画動作には問題ありません。
- 誤って設定用ツールを削除してしまった場合は、サポートページから
ダウンロードしてご利用ください。

【サポートページ - 設定用ツールダウンロード先】
<http://www.hanwha-japan.com/products/support/>

設定用ツールの使い方

設定

①

録画解像度

VGA(640*480)

QVGA(320*240)

②

フレームレート

10fps

15fps

30fps

③

録画時間

30秒

60秒

180秒

④

インジケータLED

⑤

タイムスタンプ

⑥

画像テキスト

⑦

テキスト(英数)

テキストプレビュー

⑧

日付

2015/09/11 11:37:01

⑨

適用

⑩

キャンセル

⑪

初期設定

① 録画解像度

録画時の解像度を選択することができます。
「QVGA（320*240）」を選択すると録画データ量が少なくなり、メモ리카ードの容量を節約できますが、映像が粗くなります。

② フレームレート

映像のなめらかさを選択します。
「30fps」
映像は最もなめらかで、被写体のぶれも少なくなります。
メモ리카ードの容量を多く使用します。
「15fps」
標準的ななめらかさで撮影します。
「10fps」
メモ리카ードの容量を最も節約できますが、映像はコマ送りに近くなります。

③ 録画時間

人体検知センサーが人や動物など熱源の移動や、熱変化を検知してから何秒間録画するかを選択します。

①センサー範囲に人が侵入すると、ここで設定された秒数の録画を開始します。
(電源をオンにした際、テストのため一度録画が行われます。)

録画保存

microSD CURESS

設定された秒数経過後、センサーに反応が無ければ録画を終了します。

②設定秒数を経過しても範囲内で人が動き続けている場合は、設定された秒数に関係なく最長約5分まで自動で延長して録画を継続します。

録画保存

microSD CURESS

③録画を開始して5分を経過しても範囲内で人が動き続けている場合は、新たに設定された秒数分の録画を開始します。

！ 注意

録画データの保存タイミングについては、「撮影中の録画保存タイミングについて」の項目を参照してください。

④ インジゲーター LED

インジゲーター LED のオン/オフを設定します。

■インジゲーター LED がオンに設定されている場合の点灯パターン

カラー	点灯状態	動作状態
赤色	点灯	起動処理中、メモ리카ード未装着時 録画データの書き込み動作中
緑色	点灯	USB モード（PC に接続して認識されている状態）
	ゆっくり点滅 はやい点滅	録画中 データ転送中（PC との間でデータの読み書き中）

⑤ タイムスタンプ

タイムスタンプを使用すると、録画映像に録画時の日付と時間を記録することができます。

⑥ 画像テキスト

タイムスタンプと同じように、録画映像に任意の文字列を記録することができます。
画像テキストをオンにすると、⑦テキスト（英数）欄が有効になります。

⑦ テキスト（英数）

⑥画像テキストをオンにすると、文字列を入力することができるようになります。
半角の英数字（A～Z、0～9）のみ入力することができます。

⑧ 日付

設定用ツールを実行中の PC に設定されている日付と時間が表示されています。

！ 注意

日付欄に表示されている日付と時間は、DVR-Q2 に設定されている日付・時間ではありません。DVR-Q2 本体への日付・時間の設定方法は、⑨適用を参照してください。

⑨ 適用

適用ボタンを押すと、メモ리카ード上に設定情報と 20 秒未来の日付・時間情報が記録され、次の画面が表示されます。

OK ボタンを押して画面を閉じたら、DVR-Q2 の電源をオフにして PC から取り外します。
再度 DVR-Q2 の電源をオンにすると、設定情報が反映されます。

①電源をオフにして

②PC から取り外す

③電源をオンにして
日付と設定を反映

メモ리카ード上に設定情報とともに 20 秒未来の日付・時間が記録されているので、適用ボタンを押してから 20 秒以内に①～③までの操作を行うことで、ほぼ正しい日付と時間が DVR-Q2 本体に反映されます。
20 秒以内に操作を完了できなくても、日付・時間に若干のズレが生じますが、設定した内容は正しく DVR-Q2 に反映されます。

！ 注意

日付・時間を含む設定情報は、設定反映後に撮影された映像に適用されます。
設定の適用前に撮影済みの映像には適用されません。

⑩ キャンセル

設定内容を保存せずに設定用ツールを終了します。

⑪ 初期設定

設定画面の各項目を工場出荷時の状態に戻します。

！ 注意

初期設定ボタンを押した時点では、DVR-Q2 本体の設定は初期化されていません。
DVR-Q2 本体の設定を工場出荷状態に戻す場合は、初期設定ボタンを押した後に適用ボタンを押し、⑨適用の操作を行ってください。

メモ리카ード容量毎の録画目安時間について

4GB ～ 32GB の micro SD / micro SDHC メモ리카ードをご利用いただくことができます。

メモ리카ード容量	4GB	8GB	16GB	32GB
録画目安時間（最長）	約 15 時間	約 31 時間	約 62 時間	約 126 時間
録画目安時間（最短）	約 1.5 時間	約 3.2 時間	約 6.5 時間	約 13 時間

●録画目安時間（最長）は、録画解像度を QVGA（320*240）、フレームレートを 10fps に設定した場合の目安時間です。
●録画目安時間（最短）は、録画解像度を VGA（640*480）、フレームレートを 30fps に設定した場合の目安時間です。
●録画目安時間はメモ리카ード上に記録可能な録画時間であり、バッテリーでの動作時間を示すものではありません。

録画映像①

録画映像②

録画映像③

➤

録画映像④

録画映像②

録画映像③

メモ리카ードの空き容量が少なくても、自動的に古い映像から順に上書きしながら録画を継続します。（サイクル録画）

人体検知（PIR）センサーについて

人体検知（PIR）センサーは、人体や動物などから発せられる熱や、センサー範囲内の温度変化を検知して反応します。

最長 10m

上下左右 約 70°

上下左右 70°、最長 10m の範囲内で人や動物など熱源の動きが検知された場合、センサーが反応して録画が開始されます。

たとえば、24℃のお部屋に設置された場合、センサーは 24℃を基準（定常温度）として認識します。このとき、人体など 36℃前後や、10℃前後の冷たいものなど、基準と異なる温度のものがセンサー範囲に入ってきたり動いたりしていると、センサーが反応して録画を開始します。

人体検知（PIR）センサーが反応しない間、インジゲーター LED は消灯し、待機状態となります。
センサーが反応してから実際に録画が開始されるまで、バッテリーのみでの動作時には約 5 秒、AC アダプタ利用時には約 2 ～ 3 秒を要します。

！ 注意

人体検知（PIR）センサーは温度の変化を利用しているため、センサーと撮影範囲の間にガラスなど熱を遮断してしまう物体がある場合、反応できません。
また、エアコンの室外機などから発する温風なども誤検知の原因となるので、設置場所には十分に注意してください。

赤外線 LED（IR）について

最長 6m

上下左右 約 80°

夜間や暗い場所での撮影時など、十分な明るさがない環境では照度センサーが働き、レンズ周囲に設置された赤外線 LED（IR）が点灯します。

照射される赤外線自体は目に見えませんが、DVR-Q2 本体正面の赤外線 LED（IR）は赤く光った状態となります。

赤外線 LED（IR）は、人体検知（PIR）センサーが反応している間のみ点灯します。

！ 注意

●夜間など明かりの無い状態での撮影時、映像は白黒（モノクロ）で撮影されます。
●DVR-Q2 本体と被写体の距離が近すぎる場合、赤外線の反射により画面の一部または全体が白飛びすることがあります。その場合は、DVR-Q2 の設置場所を変更してください。
●照度センサーは、撮影範囲ではなく DVR-Q2 本体部分の明るさを監視しています。明るい場所を撮影している場合でも、DVR-Q2 本体が影や暗い場所に設置されている場合、赤外線 LED（IR）が点灯してしまうことがあります。
赤外線 LED（IR）による暗所撮影モードで明るい場所を撮影した場合、画面全体が薄紫がかった色味など、通常とは異なる色味で録画されます。

撮影中の録画保存タイミングについて

撮影中の映像は、録画終了時に初めてメモ리카ード上に保存されます。
撮影中（インジゲーター LED が緑色点滅）に電源をオフにしまうと、現在撮影中の映像は保存されません。

①スタンバイ状態
LED は赤色点灯

➤

②撮影中
LED は緑色点滅

➤

③録画データを保存
LED は赤色点灯

※インジゲーター LED をオフに設定している場合は LED が点灯しないため、5 ～ 10 分程度待ってから電源をオフにするようにしてください。

録画された映像を再生しましょう

録画された映像を確認する場合は、DVR-Q2 を PC と接続して認識させるか、市販のカードリーダーや PC のカードスロットにメモ리카ードを差し込みます。

「PC」または「マイコンピュータ」を開き、DVR-Q2 のドライブアイコンをダブルクリックして開きます。

➤

VIDEO フォルダを開くと、映像が保存されているフォルダが作成されています。
映像ファイルをダブルクリックすると再生が開始されます。

！ 注意

- Windows OS がインストールされている一般的な PC 上での操作です。
ご利用の PC 環境にあわせ読み替えて操作を行ってください。
- 映像データは AVI 形式（映像：MotionJPEG / 音声：WAV）です。
AVI 形式の再生に対応した再生用アプリケーションをご利用ください。
- ご利用の環境毎のご案内については行っておりません。
あらかじめご了承ください。
- Mac OS 環境でのご利用は、お客様ご自身にてご確認（設定）ください。

製品仕様	
製品型番	DVR-Q2
イメージセンサー	30 万画素 CMOS センサー
レンズ視角度	水平：約 125.5° 垂直：約 97.4°
ビデオサイズ	VGA（640x480）*/QVGA（320x480）
フレームレート	秒間 10 / 15* / 30 フレーム
ビデオ仕様	AVI 形式（映像：MotionJPEG / 音声：WAV）
録画単位時間	センサー検知から 30 / 60 / 180 秒間（最長約 5 分まで自動延長）
音声録音	対応（モノラル）
人体検知センサー	PIR（Passive Infrared Ray）
センサー検知範囲	センサー部より約 10m 水平：約 70° 垂直：約 70° の範囲
赤外線 LED（IR）	8 灯 / 照度センサーにより自動点灯
赤外線照射範囲	約 6m 水平：約 80° 垂直：約 80° の範囲
タイムスタンプ	映像上に日付・時間を自動合成して記録することが可能
対応メディア	4 ～ 32GB までの microSD または microSDHC カード 8GB の microSD カード付属（本体にセット済み）
本体寸法	約 47mm(W) x 35mm(D) x 78mm(H)
本体重量	約 72g
内蔵バッテリー	3.7V 1020mAh
バッテリー駆動時間	最長約 30 日間（待機状態）
充電時間	約 2.5 時間で満充電（付属 AC 電源アダプタ利用時）
電源仕様	DC 5V / 500mA
製品構成	本体、レバー式吸盤スタンド、卓上スタンド、 USB ケーブル、AC 電源アダプタ

※ 製品改良のため、予告なく変更される場合があります。
※ 表中の* がついた項目は、工場出荷時に設定されているデフォルト値です。

販売元：ハンファ Q セルズジャパン株式会社
お問合せは direct-hwj@hjq.co.jp までお寄せください。

Copyright© Hanwha Q CELLS Japan Co., Ltd All Rights Reserved.